

■ 内科標準タイプ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	基幹施設											
	内科1			内科2			内科3			内科4		
	5月から，内科新患外来・平日日中救急外来・当直・総合内科症例の主治医											
	1年目にJMECCを受講											
2年目	基幹施設											
	内科5			内科6			内科7			予備（充足していない領域をローテート）		
	上記に加えて Subspecialty 外来									内科専門医取得のための病歴提出		
3年目	連携施設（6ヶ月または3ヶ月ごと）											

※ 内科1-7：血液，腎臓（膠原病），内分泌代謝，消化器，循環器，神経，呼吸器の各診療科（ローテート順は研修開始時に決定）

※ 総合内科症例は内科新患外来から入院となった患者を主治医として受け持つ

※ 内科新患外来・平日日中救急外来・当直・総合内科症例の主治医は、当院（基幹施設）での研修期間を通じて行います（詳細はプログラム本文を参照）

そのほかプログラム	安全管理，感染防御セミナーの年2回以上の受講，CPCの受講 内科系の学術集会・講演会への参加（年2回以上） 学会あるいは論文発表を2件以上
-----------	---

■ サブスペシャルティ重点研修タイプ（サブスペシャルティ研修1年型）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	基幹施設											
	内科1		内科2		内科3		内科4		内科5		内科6	
	5月から，内科新患外来・平日日中救急外来・当直・総合内科症例の主治医											
	1年目にJMECCを受講											
2年目	基幹施設											
	サブスペシャルティ専門研修 サブスペ以外の症例は他診療科の指導下に担当当医として経験									内科専門医取得のための病歴提出		
3年目	連携施設（6ヶ月または3ヶ月ごと）											

※ 内科1-6：血液，腎臓（膠原病），内分泌代謝，消化器，循環器，神経，呼吸器の各診療科のうちサブスペシャルティ研修以外の各診療科（ローテート順は研修開始時に決定）

※ 総合内科症例は内科新患外来から入院となった患者を主治医として受け持つ

※ 内科新患外来・平日日中救急外来・当直・総合内科症例の主治医は、当院（基幹施設）での研修期間を通じて行います（詳細はプログラム本文を参照）

そのほかプログラム	安全管理，感染防御セミナーの年2回以上の受講，CPCの受講 内科系の学術集会・講演会への参加（年2回以上） 学会あるいは論文発表を2件以上
-----------	---

■ サブスペシャルティ重点研修タイプ（サブスペシャルティ研修2年型）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	基幹施設											
	内科 1	内科 2	内科 3	内科 4	内科 5	内科 6	サブスペシャルティ専門研修 サブスペ以外の症例は他診療科の指導下に主担当として経験					
	5月から、内科新患外来・平日日中救急外来・当直・総合内科症例の主治医											
	1年目にJMECCを受講											
2年目	基幹施設											
	サブスペシャルティ専門研修 サブスペ以外の症例は他診療科の指導下に主担当医として経験										内科専門医取得のための 病歴提出	
3年目	連携施設（6ヶ月または3ヶ月ごと）											
	サブスペシャルティ専門研修（6ヶ月） （※連携施設の選択においてある程度の制限あり） 及び サブスペシャルティ以外の研修（6ヶ月）											

- ※ 内科1-6：血液，腎臓（膠原病），内分泌代謝，消化器，循環器，神経，呼吸器の各診療科のうちサブスペシャルティ研修以外の各診療科（ローテート順は研修開始時に決定）
- ※ 総合内科症例は内科新患外来から入院となった患者を主治医として受け持つ
- ※ 内科新患外来・平日日中救急外来・当直・総合内科症例の主治医は、当院（基幹施設）での研修期間を通じて行います（詳細はプログラム本文を参照）

そのほかプログラム	安全管理，感染防御セミナーの年2回以上の受講，CPCの受講 内科系の学術集会・講演会への参加（年2回以上） 学会あるいは論文発表を2件以上
-----------	---

■ 内科・サブスペシャリティ混合タイプ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	基幹施設											
	サブスペシャリティ専門研修 サブスペ以外の症例は他診療科の指導下に主担当として経験											
	内科1	内科2	内科3	内科4	内科5	内科6						
	5月から、内科新患外来・平日日中救急外来・当直・総合内科症例の主治医											
	1年目にJMECCを受講											
2年目	基幹施設											
	サブスペシャリティ専門研修 サブスペ以外の症例は他診療科の指導下に主担当医として経験										内科専門医取得のための 病歴提出	
3年目 または 4年目	連携施設（6ヶ月または3ヶ月ごと）											
	サブスペシャリティ専門研修（6ヶ月） （※連携施設の選択においてある程度の制限あり）						及び サブスペシャリティ以外の研修（6ヶ月）					
4年目	基幹施設											
	サブスペシャリティ専門研修 サブスペ以外の症例は他診療科の指導下に主担当医として経験											

- ※ 内科1-6：血液，腎臓（膠原病），内分泌代謝，消化器，循環器，神経，呼吸器の各診療科のうちサブスペシャリティ研修以外の各診療科（ローテーション順は研修開始時に決定）
- ※ 総合内科症例は内科新患外来から入院となった患者を主治医として受け持つ
- ※ 内科新患外来・平日日中救急外来・当直・総合内科症例の主治医は、当院（基幹施設）での研修期間を通じて行います（詳細はプログラム本文を参照）

そのほかプログラム	安全管理，感染防御セミナーの年2回以上の受講，CPCの受講 内科系の学術集会・講演会への参加（年2回以上） 学会あるいは論文発表を2件以上
-----------	---